

アル・アクサ洪水第367日目：戦争開始1年の日にレジスタンスがテルアビブに爆弾を投下|ヒズボラ、コミットメントを更新|ブレイジの虐殺

Palestine Chronicle, 2024年10月7日、脇浜義明訳、田中一弘補訳 *脚注は訳注



ジェノサイド戦争が始まって1年、イスラエルはガザで虐殺を続けた。(Design: Palestine Chronicle)

主要事項

*今日は10・7の一周年記念、イスラエル占領軍は相変わらずガザ回廊で虐殺を続けており、レジスタンスも反撃している。

*レバノンからイスラエルへ向けてロケット弾がつるべ打ちに発射され、アル・カッサム旅団は、イスラエル南部のキブツのスファのイスラエル軍拠点とガザ回廊のラファ検問所のイスラエル兵集団に、砲弾を浴びせたと発表した。

*パレスチナ保健省(ガザ)によれば、2023年10月7日から続いているイスラエルのガザ・ジェノサイドで死亡したパレスチナ人は41,870人、負傷者は97,166人となった。

最新情報

10月8日 2:59am (時間はすべてパレスチナ時間)

*ガザ市民防衛隊:イスラエル占領軍のガザ回廊南部の避難民テント村への砲撃で3人が死亡し、負傷者も出た。

*イスラエル・メディア:この24時間でヒズボラはわが国北部のキブツやモシャブに向けて約200発のロケット弾を発射した。

*ヒズボラ:我らの戦士がマルジ軍事施設付近のイスラエル軍兵士集団をロケット弾攻撃した。

*イラン・メディア:ハタム・アル・アンビア防空基地は、都市イスファハーンで爆発があったという噂を否定した¹。

¹ 10月8日午前2時頃にイスファハーンで爆発音が聞こえたという噂がSNSで流れた。当局は敵の攻撃もイラン軍の防空演習もなかったと言った。

10月8日 1:24am

*チャンネル12:イスラエル北部キルヤット・シュモナで警戒警報がなっている。

*ヒズボラ:我々はシュロミ入植地²に集合しているイスラエル兵をロケット弾攻撃した。

*アル・ジャジーラ:ラファ市北部のヒルベト・アル・アーダシ地区のモスクへのイスラエル軍の砲撃で負傷者が出た。

*ヒズボラ:我々はテルアビブ郊外にある8200軍諜報部隊のグリロット基地をロケット弾攻撃した。

10月8日 12:04am

*パレスチナ・メディア:ガザ回廊のアル・ブレイジ難民キャンプの中にある避難民の家やテントへのイスラエルの襲撃で15人のパレスチナ人が死亡した。

*カン:今日イスラエル中部で、ガザ、レバノン、イエメンからロケット弾が発射されとして、警報が3回鳴った。

*チャンネル12:イスラエル中部で爆発音を聞いたという証言が複数あるが、詳細は不明。

*タスニム通信社(イスラエル軍消息筋を引用):イラン軍はイスラエルの攻撃の10のシナリオを想定して、それに備えている。

*レバノン・メディア:ベイルート南部郊外へのイスラエル軍の連続的空爆が行われた。

*フーシ派軍事報道官ヤヒヤ・サーリー:我々は占領地パレスチナのヤッファとその他の地域をドローン攻撃した。イスラエルへの攻撃はまだまた続く。

10月7日 8:16pm

*アル・カッサム旅団:我々はイスラエル南部のステロットを114mm短距離用ラジウム・ロケット弾砲で攻撃した。

*イスラエル軍:軍は、国境での戦闘やレバノン侵攻作戦が拡大する中、西ガリラヤの町シュロミを立ち入り禁止の軍事地帯と宣言した。

*イスラエルの国連特使:わが国の内閣はイランへの反撃方法と攻撃場所の選択についてずっと協議している。

10月7日 7:05pm

*ハマス:イスラエル軍がジャバリア難民キャンプで行った狂気の虐殺は、彼らの戦争が失敗であり、目標を達成する能力がないことを明らかにしている。

*パレスチナ・メディア:ガザ回廊中部のアル・ブレイジ難民キャンプへのイスラエル軍の爆撃で3人のパレスチナ人が死亡し、負傷者も多数でた。

*ヒズボラ:我々はイスラエル北部のハイファ市北部のいくつかの町にロケット弾を撃ち込んだ。

*アル・カッサム旅団:我々はガザ市北部のアッタワーム地区で敵の兵員輸送車を105アル・ヤッシンミサイルで破壊した。

*レバノン・メディア:イスラエル軍は南レバノンのティルス市を爆撃したが、詳細は不明。

*アル・カッサム旅団:我々はアル・ブレイジ難民キャンプ北東部で敵のメルカヴァ戦車2台を地雷と105ヤッシン砲で攻撃した。

10月7日 6:00pm

*イエディオト・アハロト:テルアビブで警戒警報が鳴ったので、ベン・グリオン国際空港で飛行機の離着陸が停止された。

*アル・カッサム旅団:我々の戦士は10人規模のシオニスト部隊を対人用炸裂弾で攻撃し、殺傷した。敵軍ヘリコプターが死傷者を運ぶために着陸するのを目撃した。

*イスラエル軍:イエメンから地対地ミサイルの飛来を検知した。テルアビブで警報サイレンが鳴った。死者などの被害状況は調査中。

*イスラエル・メディア:テルアビブのいくつかの町とベン・グリオン空港付近で警報が鳴った、その後の発表はない。

*ヒズボラ:我々の戦士がイスラエル北部のベイト・ヒッレールに集結するイスラエル兵をロケット弾攻撃した。

10月7日 5:40pm

² シュロミは元パレスチナの村アル・バッサで1948年にイスラエルに奪われた。イスラエル全体が入植植民地なので、「入植地」とか「占領地」と表現している。今の西岸地区の入植地ではなく、一応イスラエル領である。

*アル・カッサム旅団：午後3時に、我らの戦士は、サラヤ・アル・クッズ³や他のレジスタンス・グループの戦士と協力して、「ネツァリム回廊」のイスラエル軍拠点を口径の大きい迫撃砲と107mmロケット弾で攻撃した。

*アル・カッサム旅団：我々は今アル・ブレイジ難民キャンプでイスラエル軍を迫撃砲で攻撃している。

*チャンネル12：の1時間半の間に南レバノンから60発のロケット弾が発射された。

*プリンケン米務長官：今こそ停戦し、人質を家に戻し、イスラエルを守り、パレスチナ人の苦しみを和らげる時だ。

10月7日 4:45 pm

*アル・ジャジーラ：パレスチナ時間で午後5時に、アル・ジャジーラはカッサム旅団報道官アブ・オベイダの演説映像を流す。

*イスラエル軍：少し前にベイルート南部郊外を攻撃した。

*QNN⁴：イスラエル軍はジャバリア難民キャンプを激しく砲撃している。カマル・アドワン病院は献血を呼びかけている。

*ポリティコ（米高官の発言を引用）：10月7日のハマスの奇襲攻撃がすべてを変えた。バイデンはイスラエルを支援したが、そのために国際的にも米国内でも高い代償を支払った。

*イエディオト・アハロト：ネタニヤフ首相は何人かの閣僚と開いている安全保障会議にヨアブ・ガラント国防相を招致しなかった。

*ラファ虐殺：ラファ北部の住民の家へのイスラエルの襲撃で9人が殺害された。

*チャンネル12：南レバノンの30以上の村に対してイスラエル軍の大規模爆撃。

*パレスチナ・メディア：ジャバリア難民キャンプへのイスラエル軍の砲撃で10人のパレスチナ人が死亡、数10人が負傷した。

*ネタニヤフ首相：昨年の10月7日以降、我々は存続のための戦争を行ってきた。私は戦争名を「再生戦争」(Renaissance War)に変えたい。

*レバノン保健省：2023年10月8日から続いているイスラエルのレバノン攻撃の被害者は、死者2,083人、負傷者9,869人となった。

10月7日 4:26 pm

*パレスチナ・メディア：ガザ回廊北部のジャバリア難民キャンプへのイスラエル軍の砲撃で何人かのパレスチナ人が死傷した。

*ヤイール・ラピド：イスラエル野党の指導者ヤイール・ラピドは、ネタニヤフが「再生」という言葉を使ったがっているが、人質が戻り、避難民が北部の家へ戻れるまでは、「再生」なんかあり得ないと言った。

10月7日 3:01 pm

*チャンネル12：ネタニヤフ首相は何人かの閣僚を緊急協議のために首相事務所に呼んだ。

*レバノン・メディア：イスラエル軍は南レバノンの町アル・カリーラ、アッサマイヤ、マルカ、アル・マジダル・ティルス、バラートを爆撃した。

*アル・ジャジーラ：イスラエル国家安全保障研究所が公表した数字によれば、この1年間の戦争でイスラエルが被った死傷者は19,000人を超えた。

*アル・カッサム旅団：我々はアル・ブレイジ難民キャンプの北東部でイスラエル軍のメルカヴァ戦車をヤッシン105砲で撃った。

*イスラエル軍：レバノン国境の戦闘で予備役兵一人が死亡した。

*パレスチナ・メディア：ガザ市西部のシェイフ・ラドワーン池付近で住民を狙ったイスラエル軍の攻撃でパレスチナ人が1人死亡し、他に何人か負傷した。

*レバノン保健省：イスラエル軍の南レバノンの町バーラーシット爆撃で消防隊員10人が死亡した。

10月7日 2:01 pm

*イスラエル警察：ガリラヤ地方のマアロット・タルシーハ地区にロケット弾数発が着弾しかなり大きな物的損害が起きた。

*チャンネル12：西ガリラヤのクファル・ヴラディーームの二軒の家がレバノンから発射されたミサイルで壊された。

³ ガザ地区のハマスの次ぐ武装グループ。

⁴ 主として若者向け通信社でボランティア運営。クッズ・ニュース・ネットワーク。

*アル・クッズ旅団：我らの戦士がジャバリア難民キャンプのアル・カッサシーブ地区でイスラエル軍のメルカヴァ戦車をタンデム・ミサイルで攻撃した。

*レバノン・メディア：イスラエル軍は南レバノンの25の町や村の住民にすぐに立ち退いてアワーリ川以北へ行けと勧告した。

10月7日 1:31 pm

*ヒズボラ：我らの戦士はハイファ北部のいくつかの町に向けて大量のロケット弾を発射した。

*チャンネル12：レバノンから35発のロケット弾がカルミエルとクファル・ヴラディーム地区に向けて発射された。少なくとも3発がヴラディームに着弾したとイスラエル当局が今日発表した。

*イスラエル・メディア：ガザ回廊からロケット弾5発がスデロットに向けて発射された。

*イスラエル軍ラジオ放送：今朝からガザ回廊から発射されたロケット弾は14発。

*イスラエル民間防衛部隊：ガザ回廊近くの南部地区で警戒警報が鳴った。

*パレスチナ・メディア：ジャバリア難民キャンプ西部のビール・アル・ナジャ地区の住民を標的にしたイスラエル軍の攻撃でパレスチナ人5人が死亡。ガザ回廊北部のベイト・ラーヒアの民家へのイスラエル軍の爆撃で5人が死亡、数人が負傷した。

*イスラエル・メディア：西ガリラヤと上ガリラヤの町々で警報が鳴っている。その他のガリラヤ地方のいくつかの町でも警報が鳴っている。

*チャンネル12：ガリラヤ地方に向けてレバノンから発射されたロケット弾のうち、少なくとも5発は防空システムが撃墜した。

*ヒズボラ：我らの戦士がラメイシュの町の門の背後に集結していたイスラエル軍をロケット弾攻撃し、直撃した。

*アル・カッサム旅団：我々の戦士はジャバリア難民キャンプに侵入した敵兵と接近戦を行い、敵に損傷を与えた。

*イスラエル・ハヨム：イスラエル軍の推測によれば、ハマスはまだ長距離ミサイルを数十発持っている。

*イスラエル軍：ベイト・ハヌーン、ベイト・ラーヒア、ジャバリアなどガザ回廊北部のいくつかの地区に新たに立ち退き命令を出した。

*イスラエル・メディア：イスラエル軍はまたもや予測されたガザからのロケット弾攻撃を阻止できなかった。軍は午前中軍事行動の見直しをやったようだが、具体的な情報は出ていない。

10月7日 12:53 pm

*イスラエル軍：ガザからもっと多くのロケット弾飛来が予測されたので、警戒を最高水準にあげた。

*チャンネル12：テルアビブへのロケット弾攻撃のために、ベン・グリオン空港に着陸しようとしていた飛行機が方向転換した。

*イスラエル・メディア：ガザからのロケット弾攻撃を受けて、ベン・グリオン空港への飛行機着陸は一時的に禁止された。

*イスラエル軍ラジオ放送：ハーン・ユニスあたりからテルアビブに向けて5発のロケット弾が発射された。

*イスラエル救急隊：ハーン・ユニスから飛来したロケット弾で2人が軽い怪我をした。

*カン：ロケット弾がガザからテルアビブ大都市圏に向けて発射された。

*イスラエル民間防衛部隊：テルアビブ大都市圏とイスラエル中部で警報がなった。

*チャンネル12：ロケット弾5発がテルアビブ地域に向けて発射され、テルアビブでは警報が鳴った。

*アル・カッサム旅団：我々は現在進行している消耗戦の一環として、及びシオニストの虐殺への報復として、M-90 ロケット弾の集中砲火でテルアビブを攻撃した。

10月7日 10:57 am

*ガザ保健省：ガザの死傷者の60%は子どもである。

*アル・ジャジーラ：南レバノンからロケット弾がイスラエルのガリラヤ地方に向けて連続発射された。

*ヒズボラ：我々はジャル・アル・アラーム陣地のイスラエル軍車両と兵隊をロケット弾攻撃した。我々はクファル・ヴラディーム入植地をロケット弾攻撃した。

*パレスチナ赤三日月社：占領地エルサレムの北のカランディヤ難民キャンプで占領軍の発砲でパレスチナ人少年が負傷した。

*ヒズボラ：米政府と米の同盟諸国はパレスチナ人とレバノン人に対するイスラエル占領軍の犯罪行為のパートナーである。

*レバノン・メディア：南レバノンのレイハン地区をイスラエル軍は二回襲撃した。さらに、イスラエル軍は南レバノンの町クファル・キラ、ヒヤーム、クファル・ハマーム、クファル・シュバの周辺を砲撃した。

*イラン革命防衛隊司令官：我々は敵シオニストのいかなる邪悪な動きに対しても全力をあげて、強い決意で、決然と挑む。我々が敵の攻撃に対して十分に備えがあり、国と国民を守ることを国民に約束する。

*アル・ジャジーラ：イスラエル占領軍がアル・アクサ殉教者病院近くの避難民テント村を爆撃したとき、パレスチナ人カメラマンのアリ・アル・アッターが砲弾の破片で頭部を負傷した。

*イスラエル軍ラジオ放送：ロケット弾が西ガリラヤに着弾し、多くの建物に大きな被害が出た。

*世論調査：イスラエル民主主義研究所が行った世論調査ではイスラエル人の53%がガザ戦争を終えるべきときだと思っている。

*ハマス：10月7日はわれわれの闘いにおける歴史的な転換点であり、われわれの国家的大義を消し去ることを目的としたシオニストの企てに対する当然の反応である。

*イランの最高指導者アリ・カメネイは、ヘブライ語のツイートで、「アル・アクサの洪水作戦は、シオニストの実体を70年後退させた」と述べた。

*パレスチナメディア：イスラエルの空爆により、ガザ地区中部のアル・ブレイジ難民キャンプのブロック1の家屋が標的となった。サフタウィ地区の2軒の家屋とガザ地区のブレイジ難民キャンプを標的としたイスラエルの爆撃により、パレスチナ人2人が死亡し、他にも数人が死亡した。

*イエディオト・アハロト：ロケット弾発射が検知され、西ガリラヤのいくつかの町とカルミエルで警報が鳴った。

*イスラエル軍ラジオ放送：レバノンから上ガリラヤへ向けて15発のロケット弾が発射された。

*アル・カッサム旅団：我々はイスラエル軍のソーファ拠点とラファ検問所に集結しているイスラエル兵集団を砲撃した。

*アル・ジャジーラ（医療筋を引用）：イスラエル占領軍のヌセイラト難民キャンプ西部の家への砲撃で7人が負傷した。